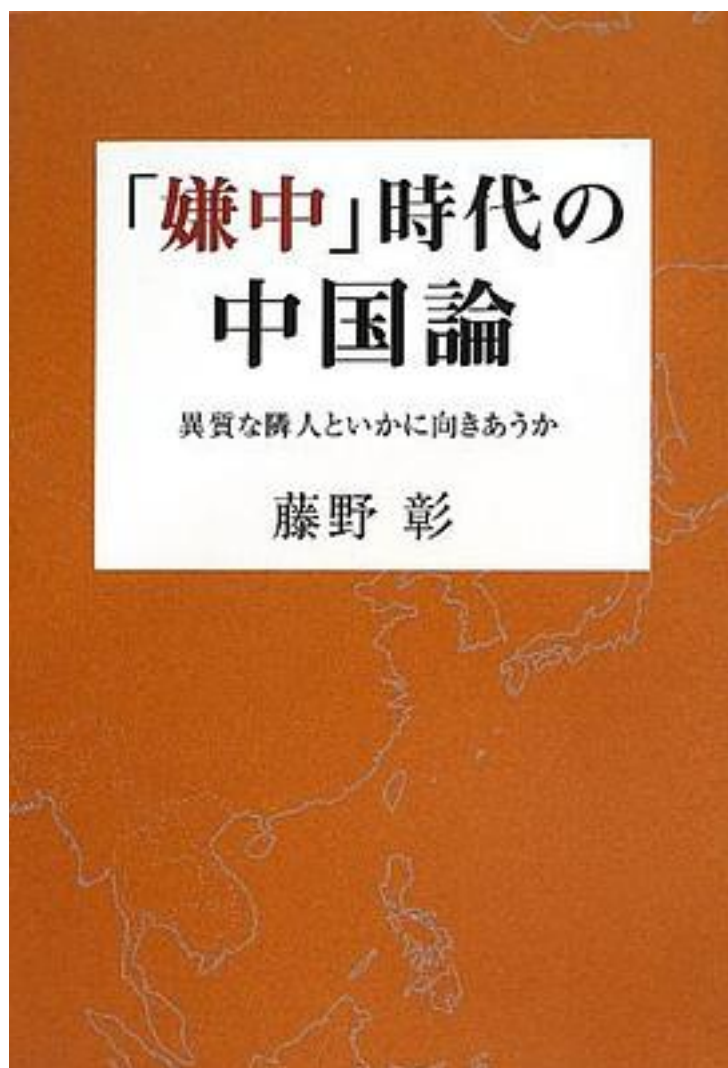


「嫌中」時代の中国論



[「嫌中」時代の中国論_下载链接1](#)

著者:藤野彰

出版者:柏艚舎

出版时间:2013-8-8

装帧:

isbn:9784434181214

「中国嫌い」でも「中国知らず」ではすまされない!

尖閣危機と中国の海洋強国戦略をどう読み解くか?

内憂外患の「習近平の中国」はどこへ向かうのか?

腐敗した中国共産党はなぜ潰れそうで潰れないのか?

「愛国」「反日」のメカニズムはどうなっているのか?

「日中共生」に向けた対中戦略をいかに再考するか?

――隣国の「現実」を直視したい人のための中国論

政治・経済をめぐる日中情勢が激変するさなか、日本人の中国に対する見方は悪化の一途をたどっている。

しかし「真の中国」の姿はどれだけ知られているだろうか?

過激とも思える日本人の中国批判は果たして当を得たものなのか?

逆に、ヒステリックとも思える中国人の反日感情はこれからどこへ向かうのか?

「嫌中」時代の今だからこそ知っておくべき「中国の真の姿」がここにある。

政治・経済をめぐる日中情勢が激変するさなか、日本人の中国に対する見方は悪化の一途をたどっている。しかし「真の中国」の姿はどれだけ知られているだろうか? 過激とも思える日本人の中国批判は果たして当を得たものなのか? 逆に、ヒステリックとも思える中国人の反日感情はこれからどこへ向かうのか? 「嫌中」時代の今だからこそ知っておくべき「中国の真の姿」がここにある。

作者紹介:

藤野 彰 (ふじの
あきら、1955年-) は、中国問題ジャーナリスト、北海道大学教授。東京都生まれ。

1978年早稲田大学政治経済学部卒業、読売新聞東京本社社会部、1986年-1987年中国山東大学に学ぶ。1987年外報部に転じ、1988年上海特派員、1990年北京特派員、1993年本社外報部、シンガポール支局長、国際部次長、中国総局長(2回)、編集委員(中国問題担当) など。2012年北大メディア・コミュニケーション研究院教授。

目録:

[「嫌中」時代の中国論 下载链接1](#)

标签

社会学

海外中国研究

日本研究

历史・政治

评论

[「嫌中」時代の中国論 下载链接1](#)

书评

[「嫌中」時代の中国論 下载链接1](#)